

# 大阪歯科大学 兵庫県同窓会報

昭和 59 年 7 月 30 日  
No. 38

発行所 大阪歯科大学兵庫県同窓会  
神戸市中央区山本通 5 丁目 7-18  
電話 (078) 351-4181  
編集発行人 中野 浚 次

## 第 9 回全国同窓会会員大会に

## 挙って参加を

大阪歯科大学兵庫県同窓会長

鹿 嶋 弘



ご承知のとおり、来る 9 月 16 日に、第 9 回全国同窓会会員大会が開催されますが、今回は兵庫県が当番にあたり、10 年ぶりに全国から大歯同窓会員、家族の皆様を、新しい港のシンボルゾーンとなったポートピアにお招きすることになりました。

現在、歯科界がおかれているまことに厳しい情勢の中で、全国でいちばんの会員数を誇り、また、いろいろな面で活躍している大歯同窓生が、全国大会で、一堂に会して、これからの 21 世紀の医療に向って、その姿勢を強く打ち出してゆかなければならない一つの好機といえましょう。

今大会のテーマは「英知と信頼」であり、この大会を通じて、同窓生の親睦の中で、現在おかれている自分たちの環境を十分認識しながら 21 世紀の医療をどう考えるか、明日のわれわれの時代を築き上げるために大いに意義があるこ

とだと思えます。

また、昨今の厳しい環境の中で、会員はゆとりを求めていると思えます。一つのものごとには「間」がなくてはならないように、今大会で、本当の意味の「心のゆとり」といったものを実感として持って貰いたい。これが主催者側のわれわれの願いであり、意図でもあるわけです。

幸い 70 年の伝統を誇る宝塚歌劇をご披露して、その芸術性豊かなショーで、十分に楽しんで頂き、会員自身が心のゆとりを取り戻し、困難な時代における明日への活力を養い、大歯の団結がより一層強くなれば、こんな素晴らしいことはないと思えます。そういったことを、今度の大会の中にぜひとも生かして成功させたい。それには、やはり地元である兵庫県同窓会員が 1 人でも多く参加し、今度の大会を盛り上げて下さることを切に願ってやみません。

### ＝もくじ＝

鹿嶋会長あいさつ 第 9 回全国同窓会会員大会に挙って参加を	1
昭和 59 年度大歯大兵庫県同窓会総会	2
諮問委員を囲む懇親会	3
大歯大兵庫県同窓会役員会	6
県下各歯科大学 同窓・校友会役員連絡協議会	8
役員会ニュース	9
第 9 回大阪歯科大学全国同窓会会員大会	10

昭和59年度

大阪歯科大学兵庫県同窓会総会

## 全国同窓会会員大会準備委の設置を決める

学位受領者7氏を表彰

昭和59年度大歯大兵庫県同窓会総会は、4月15日(日)午後3時から兵歯会館5階講堂で開かれ、58年度決算、59年度事業計画ならびに予算関係など3議案が上程され、いずれも原案どおり可決したほか、協議では第9回全国同窓会会員大会が9月16日にポートピアで開催されるが、兵庫県が当番になっており、例年開催の会員大会を今年度は取りやめ、全国同窓会会員大会に全力を傾注することを了承。併せて全国同窓会会員大会準備委員会を設置することを正式に決めた。なお、委員の人は鹿嶋会長に一任した。

総会は前田専務理事の司会で、津島副会長が「本日は第9回全国会員大会など重要案件を提出しているので十分にご審議を賜りたい。また後刻に学位受領者の表彰が行われるが、受領者の先生方には、長年の研鑽が実り心からおよろこび申し上げる」との開会のことばのあと、座長に松本副会長が選出され、議事録署名人に長阪八朗(揖菴)、水田吉彦(垂水)の両氏が座長から指名された。

ついで13人の物故会員に対して黙祷を行った。

## 物 故 会 員

物故会員氏名	地区名	卒回	年令	死亡年月日
北上 三郎	灘 区	専 5	79才	昭和58年5月5日
西田虎太郎	芦屋市	専 7	78才	〃 5月11日
大畑 一枝	長田区	専26	58才	〃 6月5日
大矢 謙造	中央区	大 1	55才	〃 9月4日
原 敦男	灘 区	専26	63才	〃 10月5日
高橋 太門	兵庫区	専 6	82才	〃 10月18日
永井 正三	長田区	専11	76才	〃 11月8日



鈴木誠一郎 垂水区 専32 54才 昭和58年11月11日  
 善入 芳治 三田市 専13 72才 〃 11月16日  
 三谷川耕一 灘 区 専15 72才 〃 11月29日  
 都筑 鉄三 姫路市 専24 64才 〃 12月26日  
 津田 象治 中央区 専14 73才 昭和59年3月6日  
 村上 舜雄 加西市 専 7 78才 〃 3月26日

このあと、鹿嶋会長が「著名な宮大工の『工伝』によれば、木組みは人づくりだという。基本は各人が、いまの厳しい時代の連帯感に立って、お互いに手を握って行こうという心の繋がりが、一つの基盤をつくっていく。歯科医師会であれ同窓会であれ、先輩が素晴らしいものをつくってくれたからこそ、今日の同窓会がある。決して上からつくるものでなく、下から積まれていったものが、素晴らしいものをつくるのだと思う。そういった気持ちで、今年の全国同窓会会員大会に取り組み、ぜひとも成功させたいと願ってやまない」とあいさつした。

つづいて学位受領者表彰にうつり、別記の7人が、鹿嶋会長から賞状ならびに記念品が授与され、受領者を代表して池田英綱先生から謝辞があった。

# 案 内

地元の参加で盛り上げよう

## 第9回 全国同窓会会員大会

# 「英知と信頼」

昭和 59 年 9 月 16 日(日)

神戸ポートピアホテル

神戸国際展示場

大会プログラムは10頁をご覧ください

大阪歯科大学同窓会

学位受領者

氏名	卒回	地区名	受領日
菅沼 孝之	大18	尼崎市	昭和58年6月15日
西條 晃	大6	須磨区	昭和58年12月12日
池田 英綱	大9	須磨区	〃
浜田 充彦	大14	西宮市	〃
澤 茂	大21	宝塚市	〃
馬場 悟	大24	尼崎市	〃
室井 誠	大22	北区	昭和59年3月15日

〔協議事項〕

(1) 会務報告 前田専務理事

① 会員数 1,417名 (59年3月末現在)

② 事業報告

第30回会員大会 58年7月2日(土)・  
貴和荘 参加人員 305名  
学術講演会 59年3月10日(土)・兵庫会館  
講師 川崎 仁氏(東京都開業・東京医  
科歯科大学講師)

テーマ 日常の臨床と歯肉のかかわりあい  
参加人員 約100名

(2) 会計報告 溝井常任理事

(3) 本部報告 中塚常任理事

会員数 12,069名(死亡2,245名)

9,575名(59年3月12日現在)

物故会員77名(58年4月1日～

59年3月12日)

なお大歯大同窓会関係の叙勲者、全国74都道府県歯科医師会会長、日歯代議員数などが、あわせて報告された。

(4) 監査報告 和田監事

〔議案〕

第1号議案 昭和58年度歳入歳出決算の承認を  
求める件

第2号議案 昭和59年度事業計画並びに昭和59  
年度歳入歳出予算に関する件

第3号議案 会費賦課、徴収方法に関する件  
兵庫県同窓会の会費12,000円を5月、  
8月の2回に分け、本部同窓会費は年額  
10,000円を徴収する。

昭和59年度事業計画

1. 会員の学術研修に関する事項

2. 会員の福祉共済に関する事項

3. 大阪歯科大学同窓会第9回全国会員大会の  
開催

4. 慶弔に関する事項

5. 会報の発行

6. 各歯科大学同窓会・校友会との親睦に関す  
る事項

7. 渉外に関する事項

8. その他目的達成のために必要な事項

〔協議事項〕

1) 第9回全国会員大会について

本年度は兵庫県が当番になっており、9月16  
日(日)神戸・ポートピアホテル、国際展示場  
で「英知と信頼」をテーマに開催する。

予算など具体的なことは、今後、本部と連絡  
を密にして細かい詰めを行い、兵庫県としては  
大会準備委員会を早急に設置して細部にわた  
って検討する。またアトラクションとして、宝塚  
歌劇を予定しているが、いまは宝塚企画と交渉  
段階であり、記念品、宿泊の斡旋等についても  
検討中である。

2) 第9回全国会員大会準備委員会設置につ  
いて

大会準備委員会委員の人選は、鹿嶋会長に一  
任することを決めた。

3) その他

以上で日程を終え、松本副会長の閉会のこと  
ばで終了した。

諮問委員を囲む懇談会

昭和58年11月30日(月)午後6時から山三輪  
で本年度第1回の諮問委員と会長、副会長、専  
務、各事業部筆頭常任理事との懇談会が開かれ  
た。

鹿嶋会長のあいさつのあと、前田専務から、  
4月からの総会、役員会、庶務、組織部会の会  
務を報告し、各分会支部の組織的編成につい  
ては、各分会長にご意見を伺ったが、現状維持で  
よいとの声が多いので再編成は見送った。

ついで大浦委員から兵庫県同窓会設立の経過  
など説明があり、各委員が同窓会、兵歯の運営  
など日頃の考え方を披露し出席者に感銘を与え  
た。

## 第1号議案 昭和58年度歳入歳出決算の承認を求める件

## 昭和58年度大阪歯科大学兵庫県同窓会歳入歳出決算書

歳 入 金 21,071,171円  
 歳 出 金 21,066,546円  
 差 引 剰 余 金 4,625円

## 収 入 の 部

科 目	決 算 額	予 算 額	比 較		摘 要
			増	減	
第一款 会 費	16,381,600	15,840,000	541,600		
第1項 会 費	16,381,600	15,840,000	541,600		
第二款 雑 収 入	1,534,356	1,289,000	245,356		
第1項 雑 入	67,756	100,000		32,244	預金利子
第2項 寄 付 金	0	1,000		1,000	
第3項 本部手数料	1,466,600	1,188,000	278,600		
第三款 繰 越 金	3,155,215	3,000,000	155,215		
第1項 繰 越 金	3,155,215	3,000,000	155,215		
合 計	21,071,171	20,129,000	942,171		

## 支 出 の 部

科 目	決 算 額	予 算 額	比 較		摘 要
			増	減	
第一款 事 務 費	5,167,307	5,500,000		332,693	
第1項 事 務 費	3,030,500	2,700,000	330,500		
第2項 旅 費	1,457,620	900,000	557,620		
第3項 通信印刷費	484,948	1,500,000		1,015,052	
第4項 消耗品費	35,364	200,000		164,636	事務用品
第5項 雑 費	158,875	200,000		41,125	
第二款 会 議 費	3,967,250	2,500,000	1,467,250		
第1項 会 議 費	3,967,250	2,500,000	1,467,250		
第三款 事 業 費	11,931,989	10,540,000	1,391,989		
第1項 学 術 費	319,025	640,000		320,975	
第2項 広報宣伝費	124,500	200,000		75,500	会報発行
第3項 福祉厚生費	3,980,895	3,000,000	980,895		会員大会
第4項 表彰慶弔費	830,900	700,000	130,900		
第5項 諸見舞金	860,000	1,000,000		140,000	傷病見舞金 43名
第6項 渉 外 費	5,816,669	5,000,000	816,669		
第四款 予 備 費	0	1,589,000		1,589,000	
第1項 予 備 費	0	1,589,000		1,589,000	
合 計	21,066,546	20,129,000	937,546		

## 第2号議案 昭和59年度歳入歳出予算に関する件

## 昭和59年度大阪歯科大学兵庫県同窓会歳入歳出予算書

歳入金 18,015,625円  
 歳出金 18,015,625円

## 収入の部

科 目	本年度予算	前年度予算	比 較		摘 要
			増	減	
第一款 会 費	16,560,000	15,840,000	720,000		月1,000円×12ヵ月×1,380名
第1項 会 費	16,560,000	15,840,000	720,000		
第二款 雑 収 入	1,451,000	1,289,000	162,000		
第1項 雑 入	70,000	100,000		30,000	預金利子
第2項 寄 付 金	1,000	1,000			
第3項 本部手数料	1,380,000	1,188,000	192,000		10,000×1,380名×10%
第三款 繰 越 金	4,625	3,000,000		2,995,375	
第1項 繰 越 金	4,625	3,000,000		2,995,375	
合 計	18,015,625	20,129,000		2,113,375	

## 支出の部

科 目	本年度予算	前年度予算	比 較		摘 要
			増	減	
第一款 事 務 費	6,000,000	5,500,000	500,000		
第1項 事 務 費	2,700,000	2,700,000			
第2項 旅 費	1,400,000	900,000	500,000		
第3項 通信印刷費	1,500,000	1,500,000			名簿印刷
第4項 消耗品費	200,000	200,000			事務用品
第5項 雑 費	200,000	200,000			
第二款 会 議 費	3,500,000	2,500,000	1,000,000		
第1項 会 議 費	3,500,000	2,500,000	1,000,000		
第三款 事 業 費	7,040,000	10,540,000		3,500,000	
第1項 学 術 費	640,000	640,000			
第2項 広報宣伝費	200,000	200,000			会報発行
第3項 福祉厚生費	1,500,000	3,000,000		1,500,000	
第4項 表彰慶弔費	700,000	700,000			
第5項 諸見舞金	1,000,000	1,000,000			
第6項 渉 外 費	3,000,000	5,000,000		2,000,000	
第四款 予 備 費	1,475,625	1,589,000		113,375	
第1項 予 備 費	1,475,625	1,589,000		113,375	
合 計	18,015,625	20,129,000		2,113,375	

自然増は予備費へ繰入れ

## 第9回全国会員大会に向けてゴー

### 大歯大兵庫県同窓会員 全員参加を決める

#### 地元の参加で盛り上がりを

##### 大歯大兵庫県同窓会役員会

大歯大兵庫県同窓会役員会は、7月15日(日)午後5時30分から兵庫会館2階会議室で開催され、いよいよ近づいて来た第9回全国同窓会会員大会の準備につき協議した。

日曜日午後の開催にもかかわらず、ほとんど全員の役員が出席の状態、この大会開催にかける地元会員の責任と熱意が感じられた。

席上、地元兵庫県は1,526名全員参加の線を進むべしとの決議が採択され、9月16日に向けて全ての準備は着々と進行中である。

役員会は前田専務理事の司会で、津島副会長が、「休日にもかかわらず多数の役員の方々にお集まり下さり感謝している。9月16日の会員大会の開催にむかって十分な準備をせねばならないが、まずなんといっても参加会員の確保が大切である。地元兵庫県としては他府県にさきかけて多数の会員の参加を確保せねばならない。皆様のご努力をお願いします。」と開会のことばを述べた。

つづいて座長に村井副会長を選出、座長より議事録署名人に水田吉彦(垂水区)、石田稜威夫(東灘区)両常任理事を指名し、鹿嶋会長の挨拶にうつった。



式典が催される神戸国際展示場

##### 〈鹿嶋会長挨拶要旨〉

10年振りに兵庫県に全国同窓会会員大会をお迎えするわけで、われわれは全力を尽くして大会の運営を素晴らしいものにした。

白数学長が健康上の理由から辞表を提出された。また健保法改正もわれわれの目指したものと異なる形で決着がつこうとしている。このような環境の中であるが、われわれは決められた9月16日の開催にむかって努力せねばならない。いやこのような環境の中だからこそ、この大会を一層素晴らしいものにして大歯の団結を強固なものにせねばならない。ぜひ多数の会員が参加されるよう皆様方のご努力をお願いします。

つづいて報告に入り、本部報告として渡部副会長より兵庫県としては1,500名の参加を確保してほしいとの要請があったのち、協議にうつった。

協議題は全国会員大会についてのみであったが、前田専務理事から準備の進行状態につき詳細な報告があった。参加人数は3,800名を予想している。兵庫県としてはなんととも1,500名全員の参加がほしい。予算もこの人数を基に企てており、多数の参加があればあるほど充実した運営が出来る。近日中に準備委員会の部会を開いて、詳細な線を決めていきたいとの説明

があったのち、協議に入ったが、役員間より「兵庫県はぜひとも全員参加の線で進んでほしい。この役員会で全員参加の申し合わせを決定し、鹿嶋会長名で全会員に文書で連絡してほしいとの動議が出て、全員賛成で採択され、「第9回大阪歯科大学全国同窓会会員大会には兵庫県大阪歯科大学同窓会会員は全員参加」が決定した。

## 第9回 全国同窓会会員大会

昭和59年9月16日(日)

兵庫県当番で開催

(6年前 京都府 宝ヶ池 国際会議場)

(3年前 大阪府 大学70周年 太閤園)

スローガン 「英知と信頼」

会 場 ポートアイランド 国際展示場(式典、アトラクション)  
ポートピアホテル(懇親会)

参 加 費 会員 ¥13,000 家族 ¥7,000

会 場 受 付 12:00

☆会員入場、式典 15:00

☆懇 親 会 18:00

土 産 会員名簿、究境Ⅱ、記念品

アトラクション 宝塚歌劇団によるショー 16:20

「ビバ プレイバック たからづか フェスタ」

出演者 加 茂 さくら 順 みつき 古 城 都

湯 井 一 葉 八 馬 加代子

他 プロジェクト・サビア

案 内 状 会報臨時号 7月2日頃発送

8月4日締切

参 加 者 目標数 3,800名

### お知らせ

第9回全国同窓会会員大会の振込用紙は兵庫県歯科医師会事務局にも用意致しております。



## 県下各歯科大学 同窓・校友会役員連絡協議会

県下各歯科大学の同窓・校友会役員会が、1月28日(土)午後2時から、大歯大兵庫同窓会が当番になって、神戸オリエンタルホテルで開催された。

協議会は、前田大歯大兵庫同窓会専務の司会、津島同副会長の開会のことばではじまった。ついで別掲の出席者が順次紹介され、大歯大兵庫同窓会出席者は、前田専務が各役員を紹介した。

このあと、当番県を代表して鹿嶋大歯大兵庫同窓会会長が要旨つぎのように挨拶した。

### (要旨)

常日頃は、県下13校の同窓会が挙げて執行部を盛り立ててやろうとご協力願っておりながら、当番校が胡座をかいていたわけではないが、開催が遅れたことを、まずお詫びしたい。

県下は、和やかに各校の先生方が地域医療のために尽され、成果も上っている。いちばん大事なことは、やはり地元がしっかりしていなければならない。県下各校の融和、なごやかな空気をご理解願ひ、いっそう執行部をご支援願ひたいし、私たちも各校とも仲良くやっていきたい所存である。

座長選出では、司会者一任となり、津島大歯大兵庫同窓会副会長が座長に選出され、協議にうつった。

### 議 題

#### (1) 同窓、校友会の運営について

前田専務より提案説明がなされ、叙勲、褒章等の祝い金の額を一律に決めて欲しいとの発言があったが、同窓会各校が額で足並みを揃えさすという問題は、難しい面もあり、今後の検討課題となった。

#### (2) 次回当番校について

慣例により次期同窓、校友会役員連絡協議会は神奈川歯科大学兵庫同窓会に決定。このあと佐多会長が当番県を代表して挨拶を述べた。

#### (3) その他

各校同窓会から、今年の年間計画行事および近況報告があったのち、志築大歯大同窓会常任

理事の閉会のことばで終えた。

協議会終了後、直ちに同会場で懇親会が催され、中塚大歯大兵庫同窓会常任理事の司会を兼ねた開宴のことば、次期当番校の佐多神奈川歯大兵庫同窓会会長の音頭で乾杯。宴たけなわのころ、用意されたカラオケで、日頃の喉を競い合い、志築大歯大兵庫同窓会常任理事の閉宴のことばで、日程を終えた。

### 出席者名

神奈川歯科大学兵庫同窓会

佐田 進	魚川 正美	柏原 正之
西田 順孝	日高邦比古	松本 律夫

九州歯科大学同窓会兵庫支部

田中 務	江頭喜久磨	津村 明成
------	-------	-------

京城歯科大学兵庫同窓会

中田 宏	吉本 二郎	遠藤 裕
------	-------	------

女医会兵庫同窓会

藤田 輝代	柏木 信子	堀 久世
-------	-------	------

東京医科歯科大学同窓会兵庫支部

山口 唯夫	河野 嵩	野村 慶馬
-------	------	-------

東京歯科大学同窓会兵庫支部

林 幹雄	藤波 潔	丸川萬吉郎
------	------	-------

辻 浩一	小林 真作	
------	-------	--

日本歯科大学兵庫同窓会

坂下 保太	石本 正孝	和田 一夫
-------	-------	-------

須佐美 弘	池端 邦夫	
-------	-------	--

日本大学歯学部同窓会兵庫支部

中島 忠人	後藤 昭	定斉 隆
-------	------	------

林田多嘉彦

愛知学院大学歯学部兵庫支部

柳田 秀夫	登利 俊彦	三村 雅一
-------	-------	-------

大阪大学歯学部兵庫支部

村田 石雄	高木 英也	砂川 一夫
-------	-------	-------

岐阜歯科大学同窓会兵庫支部

謝花 幹樹	上仲 均	赤松 正広
-------	------	-------

城西歯科大学同窓会兵庫支部

河本 吉康	福富 昭伯	中岡 要
-------	-------	------

幸田 雄策

大阪歯科大学兵庫同窓会

鹿嶋 弘	津島 大麓	松本 清
------	-------	------

前田 光俊	志築 照和	中塚 裕
-------	-------	------

河合 範夫	西田 真和	中野 凌次
-------	-------	-------

岡田 一三	田村 正	笠原 義人
-------	------	-------

## 役員会ニュース

## 大歯大兵庫県同窓会役員会

昭和59年4月15日(日)

昭和59年度大歯大兵庫県同窓会の役員会が、総会に先立ち、4月15日(日)午後2時から兵歯会館5階講堂で開かれた。津島副会長が開会のことば、座長に松本副会長を選出したのち、議事録署名人に清水栄一(須磨)、小野晃(芦屋)の両氏が座長から指名された。鹿嶋会長が挨拶で、同窓会の基本は、親睦と信頼であると強調。さっそく後刻の総会に付議する協議題ならびに9月16日開催の第9回全国会員大会などを協議、本年度は兵庫県同窓会が全国大会の当番になっており、予算案、アトラクション企画などを検討したほか、全国会員大会兵庫県同窓会準備委員会の設置を了承して、松本副会長の閉会のことばで終了した。

## 大歯大兵庫県同窓会役員会

昭和59年6月3日(日)

大歯大兵庫県同窓会役員会は、6月3日(日)午後4時から兵歯会館5階ホールで開催され、9月16日に兵庫県の当番で神戸で開催される第9回全国同窓会会員大会の企画について協議した。

役員会は松本副会長の開会のことばにつづいて、座長に村井副会長を選出した。

議事録署名人に、飯田浩司(中央区)、久保龍三(尼崎)の両氏を指名して、会長あいさつにうつった。

## 〈鹿嶋会長あいさつ要旨〉

大歯大の全国同窓会会員大会の企画につき、早急に役員の配置を含めて準備に入らなければならない。宝塚企画を通じて今度やるショーの企画を含めて打ち合わせをしているのであるが、やはり役員が全力を挙げて活動する体勢に入らないと片ずいていきません。ご協議いただいて大会がうまく運営されるようにご努力をお願いします。

中央情勢にふれると、健保法改正反対運動は成果を挙げているが、法案をどうしても通さね

ばならないということで三師会にゆさぶりをかけて来ている。われわれはこのようにことばまでわされずに国民の医療を守るという立場からやっていかねばならない。

それから白数学長の御病状であるが、憂慮している。1日も早くよくなれることをお祈りしている。

つづいて前田専務理事より、準備委員会の委員の委嘱につき報告があった後、協議にうつった。

## 協議

第9回大阪歯科大学同窓会全国会員大会について

前田専務理事より要旨以下の説明があった。

今回の大会は鹿嶋会長の兵庫県の特色を出した大会にしたいとのことで、アトラクションは宝塚のショーだけにしぼることにした。予算的に相当費用がかかって来るので、大学の事務局の方とも打ち合わせした結果、4,350万円程度使えるのではないかとのことであった。今までの大会の資料を参考にして予算を組んでみると、かなり費用をかけてもやっていけるという目途がついて安心している。

本部の同窓会報も、6月末か7月にはこの大会の特集号を出される予定である。

今年、兵庫県はこの全国大会に全力を挙げることから毎年行っている全員家族大会を中止することにした。支部長の方々、役員の方々のご協力いただいて多数の同窓会員の参加に努力していただきたい。少なくとも地元の兵庫県は毎年の会員大会の倍くらいの人数を集めたいと思っている。

会費は会員13,000円、家族は7,000円ということで、宝塚歌劇団によるショーもあるので家族の参加もぜひお願いします。

記念品としては、ポストグラデュエートコースの講演を集めた「究竟」のⅡ部を配る予定であるが、それに兵庫県の特色ある記念品が加わるわけである。ぜひとも多数の会員の方々参加をお願いします。

つづいて企画の細目につき協議した後、津島副会長の閉会のことばで終了した。

# 第9回 大阪歯科大学全国同窓会会員大会

昭和59年9月16日(日)

神戸ポートピアホテル

神戸国際展示場

## プログラム

### 神戸国際展示場

#### 式典

受付開始 正午  
会員入場 午後3時00分  
来賓入場  
ファンファーレ  
開会宣言  
開式の辞  
物故会員に対し黙禱  
歓迎の辞  
式辞  
来賓祝辞  
学歌斉唱  
閉式の辞

宝塚歌劇団によるショー 午後4時00分

### “ビバ プレイバック たからづかフェスタ”

出演者 順 みつき 加茂 さくら  
古城 都 湯井 一葉  
八馬 加代子 他プロジェクト・サビア

### 神戸ポートピアホテル

大宴会場 午後6時00分

#### 懇親会会場

開宴の辞  
挨拶  
乾杯  
(歓談・会食)  
万才三唱  
閉宴の辞 午後7時30分

### 当日の記念品として

- 会員名簿
- 究竟Ⅱ
- 出席者記念品

以上3点は会員大会出席記念として  
同窓会より参加者のみに配布

参加登録は本部同窓会報の全国同窓会会員大会特集号に掲載されています。

振込用紙は兵庫県歯科医師会事務局でも用意しております。